

電子情報通信学会 電磁界理論研究専門委員会
電気学会 電磁界理論技術委員会
2025 年度 第3回合同委員会 議事録

日時：2026 年 3 月 10 日（火），17:30 ～ 19:00

会場：九州産業大学 12 号館 2 階 12210 教室（ハイブリッド開催）

出席者：

（電子情報通信学会 電磁界理論研究専門委員会）

鈴木 委員長（都立大），佐藤 副委員長（新潟大），杉坂 幹事（北見工大），田中 幹事（三菱電機），長坂 幹事補佐（足利大），尾崎 委員（日大），石田 委員（九産大），尾崎 委員（金沢大, Web），河野 委員（防衛大, Web），新納 委員（三菱電機, Web）、田中 委員（岐阜大），圓谷 委員（福岡大），藤田 委員（埼玉工大, Web），森山 委員（長崎大, Web），渡辺 委員（福岡工大），柴山 委員（法政大），白井 顧問（中央大），出口 顧問（同志社大），廣瀬 顧問（東京大, Web）

（電気学会 電磁界理論技術委員会）

柴崎 委員長（都立産技高専, Web），上田 委員（京都工繊大, Web），石田 幹事（九産大），尾崎 幹事（日大），鈴木 委員（都立大），芹澤 委員（沼津高専, Web），西本 委員（熊本大），道下 委員（防衛大, Web），孟 委員（福岡大, Web）

議題

（電子情報通信学会 電磁界理論研究専門委員会）

1. 2025 年度第 2 回合同委員会議事録の確認 【鈴木委員長】
2. 会計報告(決算見込) 【長坂幹事補佐】
3. 2025-2026 年度の電磁界理論研究専門委員会活動(報告および計画)について 【杉坂前任幹事】
4. 令和 7 年度電子情報通信学会電磁界理論研究会学生優秀発表賞受賞者報告 【長坂幹事補佐】
5. 電子情報通信学会英文論文誌 C 小特集号論文について(2027 年 4 月号) 【杉坂前任幹事】
6. 2026 年電子情報通信学会ソサイエティ大会シンポジウムセッション提案について 【田中後任幹事】
7. 2026 年度第 55 回電磁界理論シンポジウム開催計画について 【田中後任幹事】
8. 2026 年度第 1 回 EMT 講習会開催計画について 【杉坂前任幹事】
9. 2026 年 IEICE 総合大会 Welcome Party での EMT 研専紹介について 【鈴木委員長】
10. 2026 年度電磁界理論研究専門委員会委員委員長の推薦について 【鈴木委員長】
11. 2026 年度電磁界理論研究専門委員会委員構成(案)と交代について 【鈴木委員長】
12. 2026 年度電磁波基盤技術領域の委員構成について 【鈴木委員長】
13. 2026 年度エレクトロニクスソサイエティ・委員の選出について 【鈴木委員長】
14. その他

（電気学会 電磁界理論技術委員会）

1. 学会 A 部門活動資金報告・申請書について 【柴崎委員長】
2. 表彰報告 令和 7 年優秀論文発表賞（基礎・材料・共通部門表彰） 【柴崎委員長】
3. 2026 年 5 月研究会(一般)企画シート 【尾崎幹事】
4. 電気学会電磁界理論技術委員会（IEEJ-EMT）委員の退任・新任について 【柴崎委員長】
5. 研究会事業の見直しについて 【柴崎委員長】
6. その他

資料

(電子情報通信学会 電磁界理論研究専門委員会)

No. 124-1	2025 年度第 2 回合同委員会議事録の確認	pp. 3-7
No. 124-2	会計報告(決算見込)	pp. 8-10
No. 124-3	2025-2026 年度の電磁界理論研究専門委員会活動(報告および計画)について	pp. 11-12
No. 124-4	令和 7 年度電子情報通信学会電磁界理論研究会学生優秀発表賞受賞者報告	p. 13
No. 124-5	電子情報通信学会英文論文誌 C 小特集号論文について(2027 年 4 月号)	pp. 14-15
No. 124-6	2026 年電子情報通信学会ソサイエティ大会シンポジウムセッション提案について	資料なし
No. 124-7	2026 年度第 55 回電磁界理論シンポジウム開催計画について	資料なし
No. 124-8	2026 年度第 1 回 EMT 講習会開催計画について	p. 16
No. 124-9	2026 年 IEICE 総合大会 Welcome Party での EMT 研専紹介について	p. 17
No. 124-10	2026 年度電磁界理論研究専門委員会委員委員長の推薦について	pp. 18-21
No. 124-11	2026 年度電磁界理論研究専門委員会委員構成(案)と交代について	pp. 22-23
No. 124-12	2026 年度電磁波基盤技術領域の委員構成について	pp. 22-23
No. 124-13	2026 年度エレクトロニクスソサイエティ・委員の選出について	pp. 24-25

(電気学会 電磁界理論技術委員会)

No. 2026-ETC1-1	学会 A 部門活動資金報告・申請書について	pp. 26-28
No. 2026-ETC1-2	表彰報告 令和 7 年優秀論文発表賞 (基礎・材料・共通部門表彰)	p. 29
No. 2026-ETC1-3	2026 年 5 月研究会(一般)企画シート	p. 30
No. 2026-ETC1-4	電気学会電磁界理論技術委員会 (IEEJ-EMT) 委員の退任・新任について	pp. 31-33
No. 2026-ETC1-5	研究会事業の見直しについて	pp. 34-40

(電子情報通信学会 電磁界理論研究専門委員会)

1. 2025 年度第 2 回合同委員会議事録の確認 【鈴木委員長】
前回の議事録が確認され、承認された。
 2. 会計報告(決算見込) 【長坂幹事補佐】
長坂幹事補佐から報告があり、承認された。
 3. 2025-2026 年度の電磁界理論研究専門委員会活動(報告および計画)について 【杉坂前任幹事】
杉坂幹事から活動報告と活動計画が報告された。
今年度からの新しい試みである EMT 講習会および EMT ポスター発表セッションは継続する。
 4. 令和 7 年度電子情報通信学会電磁界理論研究会学生優秀発表賞受賞者報告 【長坂幹事補佐】
長坂幹事補佐から報告があり、承認された。
 5. 電子情報通信学会英文論文誌 C 小特集号論文について(2027 年 4 月号) 【杉坂前任幹事】
杉坂幹事から報告があり、現在の投稿状況について報告があった。
現在のところ論文投稿がないため、締切延長(4 月 10 日頃)を検討するが、延長のアナウンスは締切りの 2・3 日前に行う。特集号の招待論文として、EMT シンポジウム特別講演者(佐藤先生、古川先生)に打診する。ただし、招待論文の減免は 1 名が対象であり、まずは特別講演者らの意見を確認する。減免の申請は、投稿締切り前に行う必要があり、締切りを延長した場合の申請期限については確認する。
 6. 2026 年電子情報通信学会ソサイエティ大会シンポジウムセッション提案について 【田中後任幹事】
田中幹事から報告があり、シンポジウムセッションは提案しないということで承認された。
 7. 2026 年度第 55 回電磁界理論シンポジウム開催計画について 【田中後任幹事】
田中幹事から報告があり、開催計画が承認された。
会場は、まなびの館ローズコム(福山市)であり、大会議室(200 名)と小会議室(60 名)がある。費用は、入場料を取る場合は、倍の値段がかかり、1 日当たり 31500 円の見込みで、予算の範囲内に収まる。日程は、11/16-18 の 3 日間とする。開催日の 1 か月程度前に申請が必要だが、県外からの宿泊者が 30 名以上あれば、3 万円程度の助成金が得られるかもしれない。
- (追加議題) 2027 年 1 月研究会開催計画について
田中幹事から 2027 年 1 月研究会について報告があり、承認された。
会場は、「京都大学楽友会館」、日程は、2027 年 1 月 26 日~27 日で開催予定、費用は、1 日当たり 2 万 5000 円程度になる。会場にフリー Wi-Fi はない(eduroam はある)。これらの開催計画について、今後、他研専からも承認をとる。
8. 2026 年度第 1 回 EMT 講習会開催計画について 【杉坂前任幹事】
杉坂幹事から報告があり、開催計画について審議した。
日程は、学生からの参加を見込み、「5 月 30 日の午後」に変更された。会費は、一般は会員と非会員で差を設けるが、学生は一律の価格にする。具体的な金額はメール審議する。会場費は参加費から支出する(2 種研扱い)。銀行振り込み対応を整備していく。5 月研究会会場(都立産技高専、5/29)と同じ都立産技高専を会場したいという要望があり、利用可能か確認する。AP 研の活動等を参考に、本講習会の PR を早急に行う。他に、講習会のテーマ名について「高校物理から始める」の部分は削除等の意見もあった。
 9. 2026 年 IEICE 総合大会 Welcome Party での EMT 研専紹介について 【鈴木委員長】
鈴木委員長から、3 月 12 日(木)、16:30~18:30 に開催される学生対象の Welcome Party で EMT 研専の紹介用ポスターを用意し、当日、研専紹介を行う旨が報告された。
 10. 2026 年度電磁界理論研究専門委員会委員委員長の推薦について 【鈴木委員長】
委員長の推薦は、鈴木現委員長(2 期目)を推薦することになった。(1 年任期で最大 2 期まで)
 11. 2026 年度電磁界理論研究専門委員会委員構成(案)と交代について 【鈴木委員長】
鈴木委員長から報告があり、委員構成(案)が承認された。

幹事の後任は、福岡工大の中嶋先生へ打診中、幹事補佐の後任は、都立産技高専の宮田先生への打診中、専門委員は須崎先生が退任予定で、後任は日本大学の野中先生の予定である。専門委員の任期は2年、2024年が就任の方は更新を打診する。同じ所属の委員が複数人になっても問題ない（通信学会側）。論文編集委員（任期3年）交代の手続きは、前任者が後任の方を推薦する。

12. 2026年度電磁波基盤技術領域の委員構成について 【鈴木委員長】

鈴木委員長から報告があった。

エレスの中のエレクトロニクス技術領域委員会は、3つの研専（EMT研、MW研、EST研）と4つの国際会議国内委員会で構成されている。領域委員会は、領域委員長、領域先任幹事、領域後任幹事は3つの研専で順番に担当している。今年度は、EMT研委員長が領域委員長を務めた。来年度は、領域委員長（MW研）、領域先任幹事（EST研）、領域後任幹事（EMT研）となる予定。

13. 2026年度エレクトロニクスソサイエティ・大会委員の選出について 【鈴木委員長】

鈴木委員長から報告があった。

2026年エレクトロニクスソサイエティの大会委員の幹事（時期大会委員長）をEMT研専から選出する必要がある。2013年は山崎先生が務めた。委員長経験者が適任ということで、まずは平山先生に打診し、その後、出口先生、川口先生にも打診する。

14. その他

EMTポスター発表賞は、5月に表彰を行う。

AP研との協力関係を図る。その第一歩として、4月のAP研で、「AP研/EMT研/URSI-B連携セッション 未来を切り開くアンテナ・伝播電磁界シミュレーション」というセッションで、EMT研から鈴木委員長と相馬氏（三菱電機）が発表する予定。Isap 2029は、佐藤副委員長が国内委員を担当予定。

（電気学会 電磁界理論技術委員会）

1. 学会A部門活動資金報告・申請書について 【柴崎委員長】

柴崎委員長から報告があった。

EMTシンポジウム特別講演者（佐藤先生、古川先生）に対して、謝金3万円が振り込まれた。

2. 表彰報告 令和7年優秀論文発表賞（基礎・材料・共通部門表彰） 【柴崎委員長】

柴崎委員長から報告があった。

受賞には電気学会入会済みである必要がある。

3. 2026年5月研究会(一般)企画シート 【尾崎幹事】

尾崎幹事から報告があった。

電気学会側システム管理の関係で、原稿締切日を4月24日から4月23日（23時59分）に変更した。

4. 電気学会電磁界理論技術委員会（IEEJ-EMT）委員の退任・新任について 【柴崎委員長】

退任と新任が報告され、承認された。

柴崎委員長が昇進に伴い、5月の合同委員会で委員長を退任予定。委員として残れるように調整中。退任者の後任が未定の枠があるので、引き続き打診を続ける。委員名簿が未更新の部分があるので、名簿修正を行う。

5. 研究会事業の見直しについて 【柴崎委員長】

柴崎委員長から報告があった。

今後の方向性として、当日販売資料価格を見直して、会員300円/非会員500円（税別/1編あたり）に改定する。研究会参加費（会員含む）を見直して、会員0円、非会員一般5,000円、学生員0円、非会員学生2,000円とし、会場参加費は無料を継続する。ただし、先行有料化しているA・B部門は有料化を継続する。有料化運用後1年ないしは必要に応じて2～3年の実績を見て、他部門も含めた全体の方針を検討する。連催の場合は「参加費無料」で現状維持する。「研究会資料」の「研究会論文」への名称変更について再審議され、継続審議となった。

6. その他

特になし。